

真嶋雄大の面白クラシック特別コンサート

白い椿三重奏団

2024年

6月23日(日)

13:30開場/14:00開演

YCC県民文化ホール 小ホール

pf:高橋 多佳子

vn:儀 絵里子

vc:新倉 瞳



白い椿の花言葉「完璧な美しさ」

18世紀に日本からヨーロッパに渡り

「東洋のバラ」と賞賛された「椿」。

クラシック音楽に携わる3人が日本人のアイデンティティと

西洋文化の幸せな融合を目指して名付けました。

白い椿の花言葉を胸に優美なひと時をお届けします。

チケット

全席自由 4,000円 (ミルケ倶楽部会員 3,500円)

未就学児入場不可

YCC県民文化ホールチケットセンターならびに文化ホールオンラインチケットで販売
問い合わせ: YCC県民文化ホール 055-228-9131



主催: YCC県民文化ホール指定管理者 企画: オフィス クラレット

真嶋雄大の面白クラシック特別コンサート

椿三重奏団



©堀田力丸

《椿三重奏団》

2008年の初共演以降、折に触れて共演を重ね、レパートリーを拡大しながら音楽を成熟させてきた椿三重奏団。

2017年の幸田町民会館つばきホールでのコンサート後に、トリオ名を付けて常設のピアノ三重奏としての活動を開始。椿が日本原産の樹木であり、18世紀にヨーロッパに渡り「東洋のバラ」と呼ばれ人気を博したこと、白い椿には「完璧な美しさ」という意味があることを踏まえて、日本人としてのアイデンティティーと、西洋のクラシック音楽に携わる3人を重ね合わせ、2019年、あえて「カメリア・トリオ」など欧文にしない「椿三重奏団」と命名。

2020年2月に初のCD「メンデルスゾーン／ブラームス：ピアノ三重奏曲第1番」(アールアンフィニ・レーベル)をリリース。その歳月を重ねたがゆえの熟成した3人のアンサンブルはエモーショナルでダイナミック、そして精緻との評価を受け「レコード芸術誌特選盤」に選出。2023年9月に待望のセカンド・アルバム「偉大な芸術家の思い出に」をリリースした。



©Fukaya Yoshinobu

音楽評論家でYCC県民文化ホールのアーティストックアドバイザー、真嶋雄大が軽妙なトークと豪華ゲストによるコンサートで音楽の魅力を県民に伝える「真嶋雄大の面白クラシック特別コンサート」。

今年は、1990年のショパンコンクールで5位に入賞したピアノの高橋多佳子さん、大ヴァイオリニスト、オイストラフに才能を見出され世界を舞台に活躍しているヴァイオリニスト磯絵里子さん、ルーマニア国際音楽コンクールで1位に輝くなどヨーロッパで才能を高く評価されているチェリスト、新倉瞳さんの3人の美女ピアノ・トリオ「椿三重奏団」を招き開催します。

演奏に加え、プロデュースと作・編曲を担当する真嶋雄大と3人との洒脱で愉快的なトークも聴きどころのひとつですが、さらに今回は山梨出身の若手演奏家である沖田彩歌(フルート)さん、阿部薫(クラリネット)さんとの共演にも期待が膨らみます。

椿三重奏団 プログラム

- ◎ エルガー：愛のあいさつ(トリオ)
- ◎ ディニク：ひばり(ヴァイオリン&ピアノ)
- ◎ ショスタコーヴィチ：ピアノ三重奏曲第2番より第2楽章(トリオ)
- ◎ 地元演奏家との共演コーナー
- ◎ ブラームス：ハンガリー舞曲第6番(トリオ)
- ◎ 真嶋雄大：「Big Appleのための組曲」より

《休憩》

- ◎ メンデルスゾーン ピアノ三重奏曲第1番全楽章 他

ゲスト出演：山梨県出身音楽家



阿部 薫
(クラリネット)



沖田 彩歌
(フルート)